

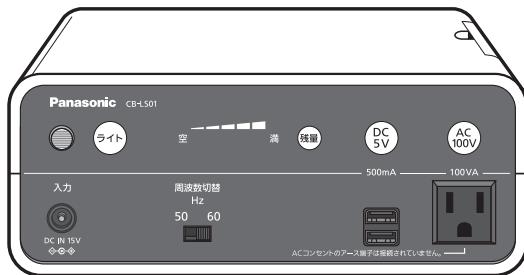
Panasonic®

保証書別添付

取扱説明書

ポータブル電源

品番 **CB-LS01**



このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3~4ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

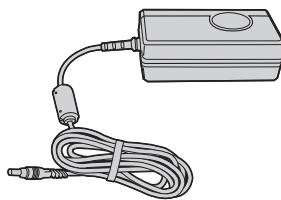
CB-LS01TR

もくじ

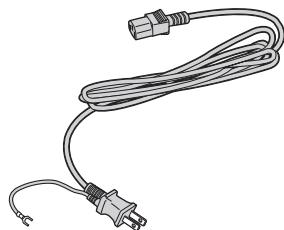
安全上のご注意	3
使用上のお願い	5
特長	5
各部のなまえ	6
充電のしかた	8
• AC電源を使用して充電する	8
• 車(12V車)のシガーライター電源を使用して充電する	9
使いかた	10
• AC100V電源を使用する	10
• USB(DC5V)電源を使用する	11
• ライトを使用する	12
残量表示ランプの見かた	13
その他の機能	14
故障かな?と思ったら	15
仕様	17
お手入れのしかた	17
リチウムイオン電池のリサイクルについてのお願い	18
• 内蔵バッテリーの取りはずしかた	18
保証とアフターサービス	20

付属品

専用ACアダプター



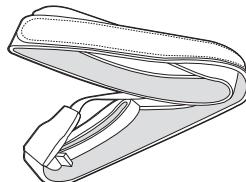
専用ACコード



シガーライターケーブル



ベルト



安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



危険

「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

(次は図記号の例です。)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

危険

■ 入力と出力を逆に接続しない



電池の液もれや発熱、破裂、発火、
けがの原因になります。

■ 定格電圧・電流を超えて充電しない

電池の液もれや発熱、破裂、発火、
けがの原因になります。

■ 充電用入力ジャック、AC 出力コンセント、 USB 出力ソケットをショートさせない



感電やけがの原因になります。

■ カープラグは 12V 車のシガーライター ソケットに差し込む

電池の液もれや発熱、破裂、発火、
けがの原因になります。

■ 火の中へ入れたり、加熱をしない



発熱や破裂、発火の原因になります。

■ 廃棄時以外に分解しない

電池の液もれや発熱、破裂、発
火の原因になります。

分解禁止

■ 専用 AC アダプターを使用する



専用 AC アダプターを使用しないと、
発熱や発火の原因になります。

■ 水やその他の液体を入れたり、ぬらしたりしない

発熱や発火、感電の原因にな
ります。

水ぬれ禁止

■ 医療機器へは接続しない



誤動作による事故の原因になります。

!**警告**

- 使用中、保管時に異臭、発熱、変色、変形など、今までと異なるときは、使用しない
 電池の液もれや発熱、破裂、発火の原因になります。

- 専用 AC アダプター、専用 AC コードを破損するようなことはしない
 傷んだまま使用すると、発火や感電の原因になります。

- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
 火災ややけど、けがの原因になります。

- 本体を振り回さない
 けがの原因になります。

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない
 発火の原因になります。

- 専用 AC アダプター、専用 AC コードは根元まで確実に差し込む
 差し込みが不完全ですと、発火や感電の原因になります。

- ぬれた手で本体や付属品を取り扱わない
 発火や感電の原因になります。
ぬれ手禁止

- 液もれに注意する
 本製品内部の液が目に入ったときは、こすらずきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の診察を受けてください。また、皮膚や衣類に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。失明や皮膚の障害の原因になります。

- お子さまの手の届かないところで使用・保管する
 感電やけがの原因になります。

- 所定の充電時間を超えて充電が終了しない場合は、充電をやめる
 そのまま使用すると電池の液もれや発熱、破裂、発火の原因になります。

- 毛布などをかぶせた状態で充電しない
 発熱や発火、やけどの原因になります。

- 風呂場などの湿気が多い場所では、使用しない
 発熱や感電の原因になります。

- 専用 AC アダプター、専用 AC コードのほこりなどは定期的にとる
 電源プラグにほこりなどがたまると、発火や感電の原因になります。

- ベルトを確実につける
 落下して、けがの原因になります。

!**注意**

- 湿気やほこりの多いところ、また高温となるところには保管しない
 発熱や破裂、発火の原因になります。

- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かない
 落下して、けがの原因になります。

- 0°C~40°C以外の場所で使用や充電、保管しない
 電池の液もれや発熱、破裂の原因になります。

- 停電検知ライトを直視したり、人や動物へ向けたりしない
 目を傷める原因になるおそれがあります。

使用上のお願い

〈充電時のお願い〉

- 必ず付属の専用ACアダプター、もしくは付属のシガーライターケーブルを使って充電してください。
- 充電中にラジオ、テレビなどに雑音が入るときは、本体および専用ACアダプターをラジオ、テレビから遠ざけ、なるべく離れた場所でご使用ください。
- 車のシガーライターより充電する場合は、12V用の車で行ってください。また一部の車種でシガーライターソケットの形状などが合わない場合があります。その場合は使用しないでください。
- 電源使用時は充電することができません。

〈AC電源使用時のお願い〉

- 100VA以下かつ100W以下の機器に接続してください。また使用される機器の定格消費電力が100W以下であっても、起動時、運転時の入力容量が大きい機器は使用できません。次の機器は定格消費電力と入力容量に大きな差がありますので、最大入力容量を事前にご確認ください。
 - 掃除機、扇風機、冷蔵庫、ポンプなどモーターを使用している機器
- 本製品はインバータ回路で直流を交流にしているため、安定で正確な波形、周波数、電圧を出力しないことがあります。それらの条件を必要とする機器には使用しないでください。また生命に関わるような医療機器の動作を保証するものではありません。絶対に使用しないでください。また、一部の機器で使用できない場合があります。
- AC電源の周波数は、使用する機器に合わせて切り替えてください。
- AC電源使用時に、ラジオ、テレビなどの電子機器に雑音が入ることがあります。その場合は本体を機器より離すようにしてください。
- 充電中、電源を使用することができません。

〈DC電源使用時のお願い〉

- 1端子あたり、5V 500mAを超える機器に接続しないでください。
- 本製品にUSB HUBを接続しないでください。
- 本製品はデータを記憶するメモリー機能はありません。
- 本製品の使用に際して、接続機器のメモリー内容が消去しましても一切の保証を負いかねます。
- 充電中、電源を使用することができません。

〈長期保管上のお願い〉

- 電池の劣化を防ぎ、長くご使用いただくために、半年に1度、40～60%充電してください。
(残量表示3～4個点灯)
※充電時間の目安：残量表示1個点滅の状態から、約2時間充電してください。
- 涼しい所(20℃程度)で保管してください。

〈旅客機で携行するときの注意〉

- 旅客機で携行手荷物として持ち込む場合、または貨物室内にスーツケースなどに入れて預ける場合は、事前に航空会社に申告して許可を得てください。

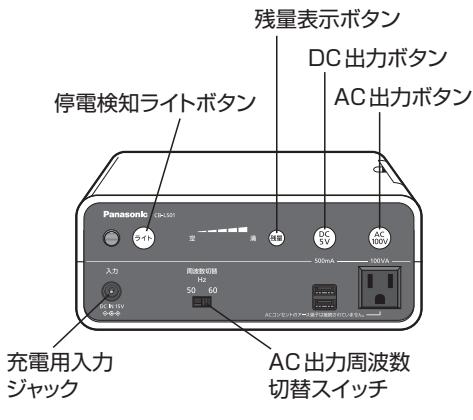
特長

- リチウムイオン電池内蔵だからコンパクトで持ち運びが容易な電源です。
- 出力はAC(100V)、DC(5V)が可能。充電はAC(専用ACアダプター使用)、DC(12V)どちらでも使用できます。
- 停電時は簡易ライトと操作部のバックライト、およびアラームにより、所在を知らせます。

各部のなまえ

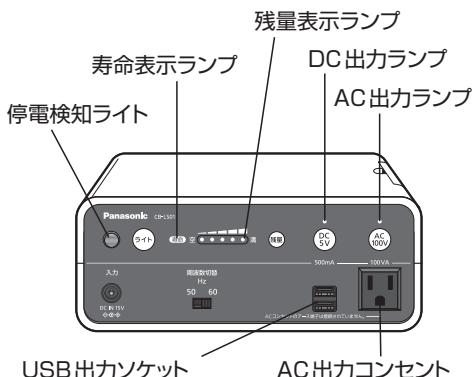
〈本体〉

入力・操作関係

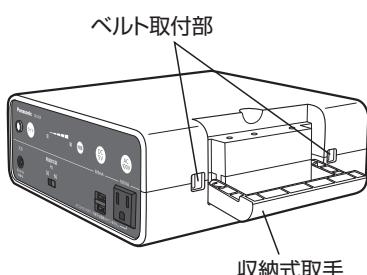


停電検知ライトボタン	● 停電検知ライトをON／OFFします ● 5秒間長押しで、停電検知機能のアラームの設定(ON／OFF)を切替えます
充電用入力ジャック	専用のACアダプターまたはシガーライターケーブルをつないで、本機を充電します
残量表示ボタン	残量表示ランプを点滅させます(「残量表示ランプの見かた」(13ページ)参照)
DC出力ボタン	DC5V出力をON／OFFします
AC出力ボタン	AC100V出力をON／OFFします
AC出力周波数切替えスイッチ	AC100V出力の周波数を切替えます

出力・表示関係



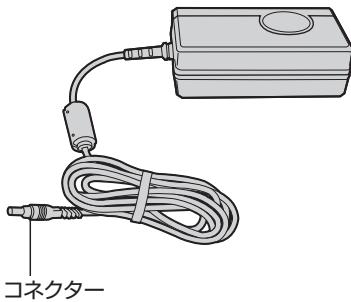
寿命表示ランプ	● 内蔵バッテリーの寿命時期がきたら点灯します ● 内蔵バッテリーの残量がなくなったら点滅します
停電検知ライト	● ACおよびDC入力が遮断したら5分間点灯します ● 停電検知ライトボタンの操作でON／OFFします
残量表示ランプ	内蔵バッテリーの残存容量を表示します
DC出力ランプ	DC5V出力がONのときに点灯します
AC出力ランプ	AC100V出力がONのときに点灯します
AC出力コンセント	AC100Vのコンセントです(Max.100VA) ※アース端子は接続されません
USB出力ソケット	DC5Vを出力するソケットです(Max.500mA)



ベルト取付部	ベルトを通して本体を持ち運びます
収納式取手	取手を取り出して本体を持ち運びます

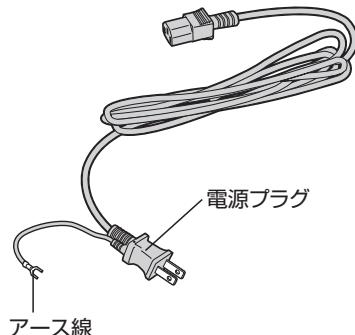
〈専用ACアダプター〉

AC電源より充電するときに
専用ACコードに接続して使います。



〈専用ACコード〉

AC電源より充電するときに
専用ACアダプターに接続して使います。



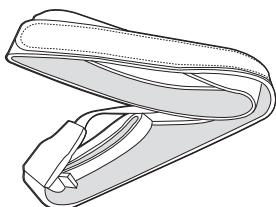
〈シガーライターケーブル〉

自動車のシガーライターソケット(DC12V)より充電するときに使います。



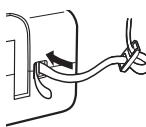
〈ベルト〉

本体のベルト取付部に通して、
肩にかけるのに使います。



ベルトの取り付けかた

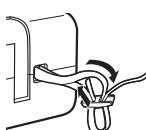
1. ベルトを本体の
ベルト取付部にとおす



2. ベルトの端を留め具に
とおす



3. ベルトの端を留め具の
もう一方の穴にとおす



4. ベルトのもう一方を引いて、
抜けないことを確認する



•手順1～4の操作を行って、もう片方のベルトも取り付けてください。

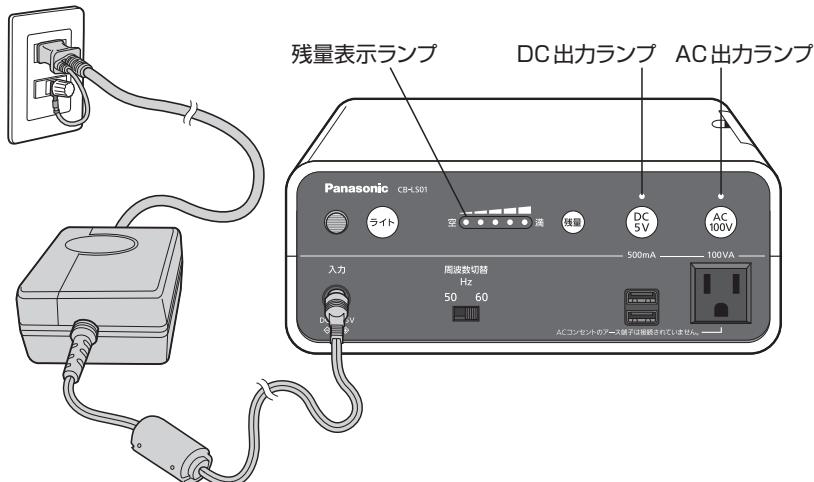
充電のしかた

充電をする前に「充電時のお願い」(5ページ)をよくお読みになり、正しくご使用ください。

AC電源を使用して充電する

1. AC出力ランプ、DC出力ランプが消灯になっていることを確認する。
2. 専用ACアダプターと専用ACコードを接続する。
3. 専用ACアダプターのコネクターを、本体の充電用入力ジャックに差し込む。
 - コネクターを奥まで確実に差し込んでください。
 - アース線は安全のため、必ず接続してください。
4. 専用ACコードの電源プラグをコンセントに差し込む。
 - 本体の充電表示ランプが“空”から“満”へフラッシュ(連続して点滅)すれば、充電中です。
充電時間の目安：約3.5時間
5. 充電が完了すると、残量表示ランプが全て(5個)1分間点灯後、消灯する。

※充電中、本体や専用ACアダプターがあたたかくなる場合がありますが、異常ではありません。
※充電中、または充電後、電源プラグを抜くなどして電源供給を止めたら停電検知機能が働きます。



車(12V車)のシガーライター電源を使用して充電する

1. AC出力ランプ、DC出力ランプが消灯になっていることを確認する。

2. 車のエンジンをかける。

3. 付属のシガーライターケーブルのカープラグを車のシガーライターソケットに差し込む。

- カープラグは12V車のシガーライターソケットに差し込んでください。
- 12V車以外は、絶対に使用しないでください。

4. コネクターを本体の充電用入力ジャックに差し込む。

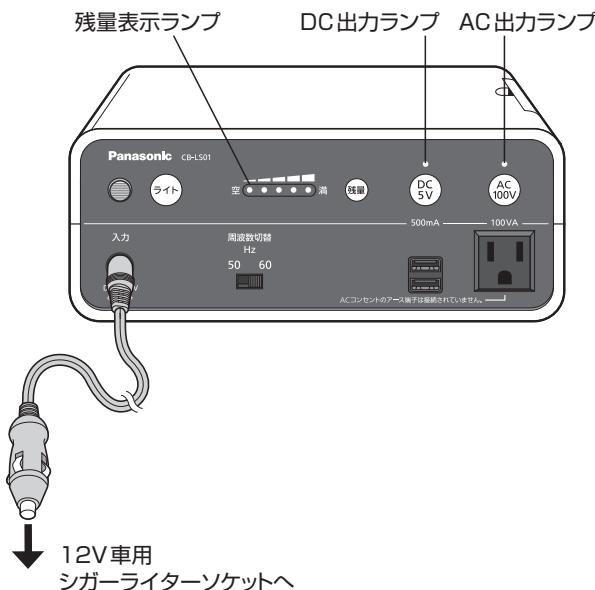
- コネクターを奥まで確実に差し込んでください。
- 本体の充電表示ランプが、“空”から“満”へフラッシュ(連続して点滅)すれば、充電中です。
充電時間の目安：約4.5時間

5. 充電が完了すると、残量表示ランプが全て(5個)1分間点灯後、消灯する。

※充電中、本体があたたかくなる場合がありますが、異常ではありません。

※炎天下の車内など、高温になる場所で充電しないでください。

※充電中、または充電後、シガーライターケーブルを抜くなどして電源供給を止めたら停電検知機能が働きます。



使いかた

AC100V電源を使用する

「AC電源使用時のお願い」(5ページ)をよくお読みになり、正しくご使用ください。

1. 残量表示ボタンを押して、内蔵バッテリー残量を確認する。
(「残量表示ランプの見かた」(13ページ)参照)
 - 残量が少ない場合は、充電をしてください。
2. 専用ACアダプターのコネクター、またはシガーライターケーブルのコネクターを、本体の充電用入力ジャックから抜く。
3. AC出力周波数切替スイッチで、使用する機器の適合周波数に合わせる。

4. 使用する機器のACプラグを、本体のAC出力コンセントに差し込み、AC出力ボタンを出力ランプが点灯するまでONにする。

- 使用できる機器は、100VA以下かつ100W以下です。100VAを超える機器を使用した場合は約5分後に、120VAを超える機器の場合はすぐに、異常表示状態(「残量表示ランプの見かた」(13ページ)参照)となり、出力が停止します。

- AC出力ボタンON時に、本体のAC出力ランプが点灯していることを確認してください。

5. 使用する機器の電源スイッチを入れて使用する。

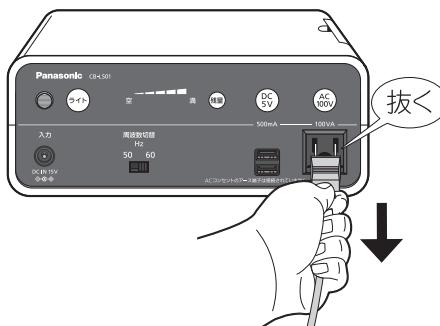
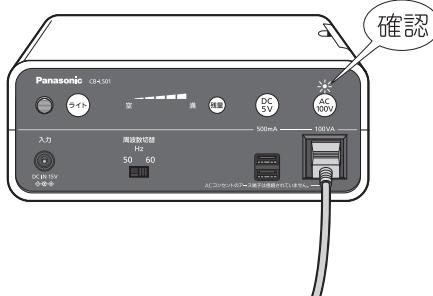
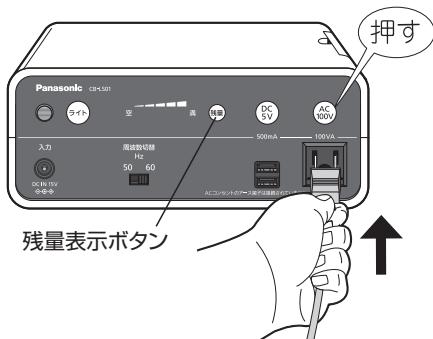
- 出力無負荷(約1VA以下)の状態が20分続くと、AC出力は自動的にOFF(AC出力ランプ消灯)になります。

6. 使用中に寿命表示ランプが点滅し、アラームが鳴った場合、直ちに機器の使用を中止する。

- それでも使用を続けた場合は再びアラームが鳴り、自動的に電源を遮断します。

7. 機器の使用後はACプラグを抜き、AC出力ボタンをOFFにする。

- 本体のAC出力ランプが消灯していることを確認してください。



USB(DC5V)電源を使用する

「DC電源使用時のお願い」(5ページ)をよくお読みになり、正しくご使用ください。

1. 残量表示ボタンを押して、内蔵バッテリー残量を確認する。
(「残量表示ランプの見かた」(13ページ)参照)
 - 残量が少ない場合は、充電をしてください。
2. 専用ACアダプターのコネクター、またはシガーライターケーブルのコネクターを、本体の充電用入力ジャックから抜く。
3. 使用する機器のUSB-A型コネクターを、本体のDC出力ソケットに差し込み、DC出力ボタンを出力ランプが点灯するまでONにする。
 - 本製品はUSBの定格(DC5V/500mA)に準拠した出力をしていますので、お手持ちの機器が対応しているか機器の取扱説明書などでご確認の上、ご使用ください。
 - ・機器によってはUSBの定格(DC5V/500mA)を大きくこえる電力が必要なものがあります。そのような機器に接続すると、本製品の保護機能が働きご使用になれないことがあります。
 - ・機器に使用するケーブルが指定されている場合、そのケーブルをお使いください。
 - ・パソコン側と通信を行う仕様の機器の場合、ご使用になれないことがあります。
 - 使用できる機器は、1つのソケットでDC5V、500mAまでです。500mAを超える機器を使用した場合はすぐに異常表示状態(「残量表示ランプの見かた」(13ページ)参照)となり、出力が停止します。
 - DC出力ボタンON時に、本体のDC出力ランプが点灯していることを確認してください。

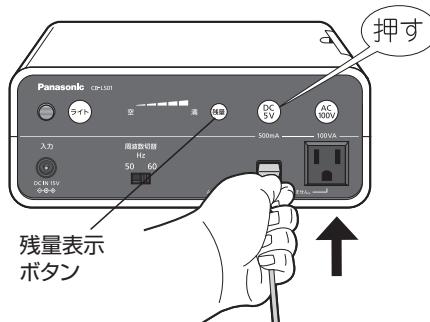
4. 使用する機器に電源スイッチがあれば、電源スイッチを入れて使用する。

5. 使用中に寿命表示ランプが点滅しアラームが鳴った場合、直ちに機器の使用を中止する。

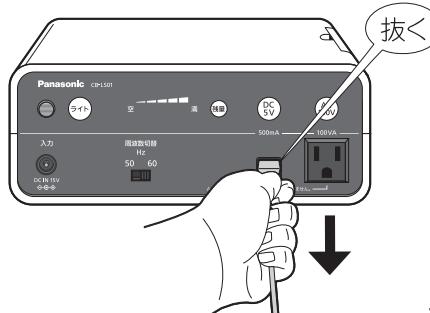
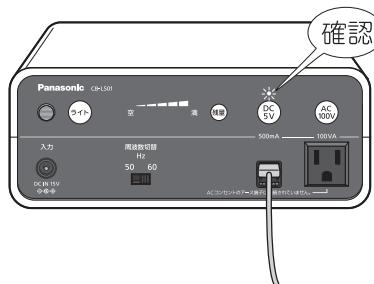
- それでも使用を続けた場合は再びアラームが鳴り、自動的に電源を遮断します。

6. 機器の使用後はUSB-A型コネクターを抜き、DC出力ボタンをOFFにする。

- 本体のDC出力ランプが消灯していることを確認してください。



使いかた



使いかた (つづき)

AC100VとUSB(DC5V)は、同時に使用することができます。

〈ご使用時間の目安〉

消費電力	USB(DC5V)時	5W	—	—	—	—	—	—
	AC100V時	5VA	10VA	20VA	40VA	60VA	80VA	100VA
使用時間(目安)	20時間	10時間	5時間	2時間30分	1時間40分	1時間15分	1時間	

※上記の使用時間は、満充電した内蔵バッテリーを一定の消費電力で使用した場合の目安です。

また同じ消費電力表示をしている機器であっても、使用時間が異なる場合があります。

※AC100VとUSB(DC5V)、およびUSB(DC5V)を2ソケット使用など同時に複数の出力をする場合は合計してください。なおAC100VとUSB(DC5V)を同時に使用する場合は、USB(DC5V)使用機器のW(ワット)の値をそのままVAの値として加えて、上表の“消費電力AC100V時”で確認してください。

参考

AC100V機器のVA値への換算について

AC100V機器でVA以外の表示をしている場合は、次のとおりVA値に換算してください。

- 説明書などの仕様欄に「○○W(ワット)」と表示している場合
使用する機器の力率($\cos \theta$)より、計算してください。

$$\text{○○VA} = \text{○○W} / \text{力率}(\cos \theta)$$

※力率の値は機器によって異なります。機器メーカーにお問い合わせください。

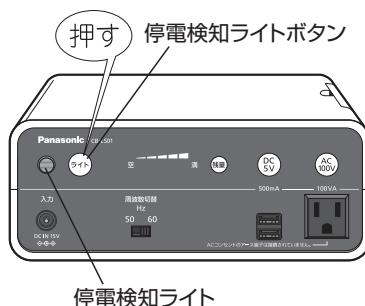
- 説明書などの仕様欄に「○○A(アンペア)」と表示している場合

$$\text{○○VA} = \text{○○A} \times 100V$$

ライトを使用する

1. 停電検知ライトボタンを押せば、停電検知ライトが点灯します。

- 停電検知ライトは簡易ライトとして使用できます。
- 停電検知ライトだけを点灯した場合、約150時間点灯します。



残量表示ランプの見かた

〈充電時〉

充電中は、“空”から“満”へフラッシュ(連続して点滅)します。(1秒で1サイクル)

- 充電温度範囲以外の充電などで温度待機となった場合は、ゆっくりフラッシュ(連続して点滅)します。(5秒で1サイクル)

〈充電完了〉

充電が完了すると、全て(5個)1分間点灯後、消灯します。

(充電完了) ○○○○○ 5個点灯



(1分後) ●●●●● 消灯

〈残量チェック〉

残量表示ボタンを押すと、内蔵バッテリーの残量を5段階で約3秒間表示します。

充電中でも残量表示ボタンを押すと、残量チェックできます。

表示	残量表示ランプの点灯数	目安残量
○○○○○	5個点灯	約80%以上
○○○○●	4個点灯	約60～80%
○○○●●	3個点灯	約40～60%
○○●●●	2個点灯	約20～40%
○●●●●	1個点灯	約20%以下

※目安残量が5%および0%になると放電終了警告表示をします。

「その他の機能」の「放電終了警告機能」(14ページ)を参照してください。

〈異常表示〉

本体に異常が起きた場合は以下の表示となりますので、対処をしてください。

異常表示	場面	リセットの方法
○●○●○ 1・3・5番目点滅 アラーム断続音	—	充電用入力ジャックに差し込んでいるコネクターを一旦抜き、停電検知のアラームを解除して差し込みなおす
	AC出力ランプ の点滅	AC出力ボタンを押してOFFにし、再度ボタンを押してONにする
	DC出力ランプ の点滅	DC出力のボタンを押してOFFにし、再度ボタンを押してONにする

※「停電検知機能」(「その他の機能」(14ページ)参照)のアラームが「OFF」に設定されている場合は、アラーム断続音は鳴りません。(「停電検知機能」のアラームは出荷時は「OFF」に設定されています。)

- 異常が起きる原因は、温度範囲外での充電や電源使用による過熱、定格を超える負荷による電源使用、内蔵バッテリーの過放電などが考えられます。
原因を取り除いてから再び使用してください。
- 考えられる原因を取り除いてもくり返し起きる場合は、お買い上げ販売店にご相談ください。

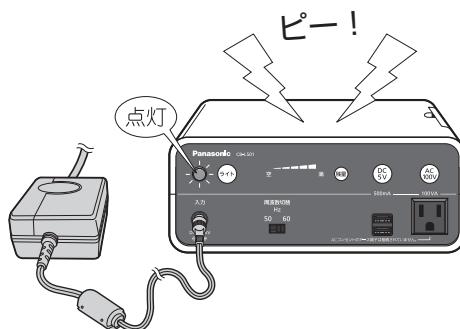
その他の機能

〈停電検知機能〉

専用ACアダプターを使って充電中にAC電源が停電した場合、停電検知ライトとアラームが5分間動作します。

停電検知ライトが点灯すれば暗い場所でも本製品の所在がわかります。

- 同時に本体表示のバックライトが点灯します。
- 停電検知ライトとアラームは、停電検知ライトボタンを押せば解除できます。
- 車のシガーライター電源を使用して充電している場合でも、充電を途中で止めたら停電検知機能が働きます。
- 専用ACアダプターを使用して充電している場合、停電してから多少遅れて停電検知機能が働くことがあります。
- 出荷時はアラームは「OFF」に設定されています。「ON」に設定する場合は、停電検知ライトボタン（「各部のなまえ」（6ページ）参照）を5秒間長押ししてください。



〈放電終了警告機能〉

放電時に内蔵バッテリーの残量が少なくなると、寿命表示ランプで警告表示をします。

表 示		目安残量
寿命	寿命表示ランプの点滅+アラーム5回	5%
	寿命表示ランプの点灯+アラーム5秒間	0%（放電停止）

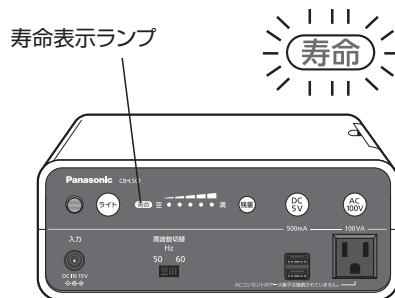
※目安残量が5%になったときは、機器の使用を中止してください。

※「停電検知機能」のアラームが「OFF」に設定されている場合は、アラームは鳴りません。（「停電検知機能」のアラームは、出荷時は「OFF」に設定されています。）

〈寿命判定機能〉

内蔵バッテリーが寿命となった場合、充電中または使用中に限り、寿命表示ランプが点灯し、内蔵バッテリーの交換をお知らせします。

- お買い上げの販売店または、パナソニック修理ご相談窓口にご相談ください。
- 寿命となりました製品は、「リチウムイオン電池のリサイクルについてのお願い」（18ページ）をご参照いただき、電池のリサイクルにご協力ををお願いします。
- 寿命判定後に使用を続けた場合、仕様の出力が得られないことがあります。



故障かな?と思ったら

下記「対処の方法」で解決しない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

現象	原因	対処の方法
充電時	AC電源から充電できない	停電している ACまたはDC出力ランプ、およびライトがついている
	車から充電できない	シガーライターソケットにゴミやほこりが入っている
		車のエンジンがかかっていない
		(車から充電の場合)車のバッテリーが劣化している
	充電中のフラッシュが遅くなった	充電する場所の温度が正しくない
		AC電源で大きな負荷を接続したことにより、本体があたたかくなつた
	充電終了後、残量表示されない 電源出力が出ない ライトがつかない	出力保護作動している
	電源出力が出ない	専用ACアダプターのジャックの挿抜を「停電検知ライトの点灯及びアラームが鳴る」状態になるまで、複数回繰り返す(解決しない場合は1分以上たってから再度、上記操作を行う) ※「停電検知ライトの点灯及びアラーム」は、停電検知ライトボタンを押して解除する
		● 交流100Vの機器を使用するときはAC出力ボタンを押す ● 直流5Vの機器を使用するときはDC出力ボタンを押す
		本製品を充電している 内蔵バッテリーの残量が無くなつた
電源・ライト使用時	ライトがつかない	充電をする
	電源を使用中、出力(電源・ライト)が出なくなつた	充電を途中で止めるか完了したあとに、電源を使用する
	使用する機器が正常に動作しない	充電をする
		正確な波形、周波数、電圧を必要とする機器には使用できない
	AC出力で使用機器に合った周波数になつてない	AC出力周波数切替スイッチで、使用する機器に合つた周波数に切り替える
	電源を使用していて使用時間が短い	充電と使用を繰り返して回復させる
		いったん使用して内蔵バッテリーを使い切り、再度充電を行い、それでも回復しないときは、内蔵バッテリーの寿命です。内蔵バッテリーの交換は、お買い上げの販売店またはパナソニック修理ご相談窓口にご相談ください。

故障かな？と思ったら (つづき)

	現象	原因	対処の方法
電源・ ライト 使用時	残量表示ランプが異常 表示になっている	長期間未使用のまま保管し ていた	充電と使用を繰り返して回復させる
		内蔵バッテリーの寿命	いったん使用して内蔵バッテリーを使い 切り、再度充電を行い、それでも回復し ないときは、内蔵バッテリーの寿命です。 内蔵バッテリーの交換は、お買い上げの 販売店またはパナソニック修理ご相談窓 口にご相談ください。
		定格を超える機器を接続し た	機器の仕様を確認して、定格を超えない ようにする

仕様

〈本体〉

型式	CB-LS01
入力	専用ACアダプター充電時：DC15V 5.2A
	カーブラグ充電時：DC10-14.5V 2.5-4.0A
出力	USB-A型：DC5V 500mA×2
	ACコンセント：AC100V 100VA 50/60Hz(切替)
消費電力(待機電力)	約75W以下(約0.8W以下、専用ACアダプター使用時)
寸法	250(L)×219(W)×85(H)mm
質量	約3.0kg
温度範囲	充電時：0℃～40℃
	電源・ライト使用時：0℃～45℃
内蔵バッテリー	リチウムイオン電池 25.2V 5.13Ah
充電時間(※)	専用ACアダプター充電時：約3.5時間
	カーブラグ充電時：約4.5時間

(※)上記の充電時間は、内蔵バッテリーを使い切った状態から満充電にするまでの充電時間の目安です。電池の残量や周囲温度によって変化します。

〈専用ACアダプター〉

型式	CB-LS01AD
入力	AC100 50-60Hz 127VA
出力	DC15V 5.2A
寸法	130(L)×71.5(W)×43.5(H)mm(突起部、コード含まず)
質量	約500g
使用温度範囲	0℃～40℃

お手入れのしかた

- お手入れの際は充電および電源を使用しないでください。
- 本体の汚れは中性洗剤や軽く水を含ませた布で落とし、乾いた布で拭き取ってください。
操作パネルには水や洗剤がかからないようにしてください。
- 専用ACアダプターは乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
- 水などに浸したり、流水などで洗わないでください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどで拭かないようにしてください。
これらで拭くと、印刷が消えたり、色あせたりすることがあります。

リチウムイオン電池のリサイクルについてのお願い



Li-ion

充電式リチウムイオン電池は貴重な資源を使用しています。ご不要になった充電式電池は廃棄せず端子にテープなどを貼り付け、絶縁してから充電式電池リサイクル協力店にお渡しください。

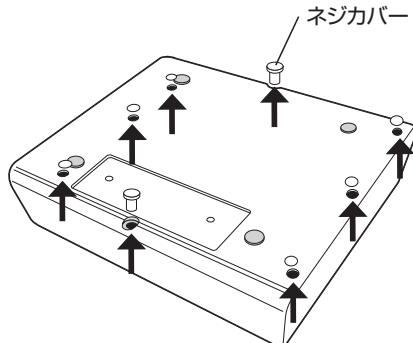
内蔵バッテリーの取りはずしかた

以下の説明は製品を廃棄する際に内蔵バッテリーを取りはずすためのものであり、修理や内蔵バッテリー交換についての説明ではありません。お客様による修理や内蔵バッテリー交換などはおやめください。

寿命表示ランプが点灯したら内蔵バッテリーは寿命ですので、本体より取りはずしてください。内蔵のリチウムイオン電池を取りはずす際は、内蔵バッテリーの残量が5%以下になる(寿命表示ランプが点灯しアラームが5回なる(「その他の機能」の「放電終了警告機能」(14ページ)参照))まで放電(電源を使用)してください。

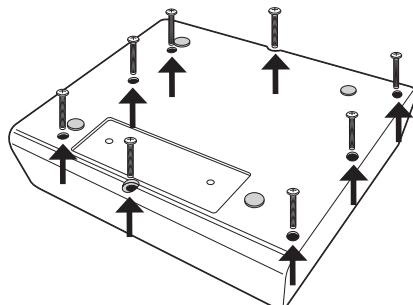
1. 本体底面にあるまるいシール(6箇所)を取ります。またネジカバー(2箇所)をはずします。

- つまようじなどを使ってシールやネジカバーを取ってください。



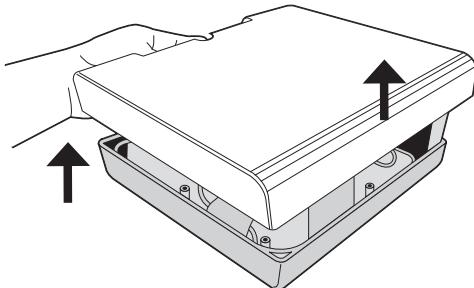
2. ネジをプラスドライバーではすします。(8箇所)

- プラスドライバーを押さえながら、ネジを回してください。
- ネジを8箇所すべてを取りはずします。

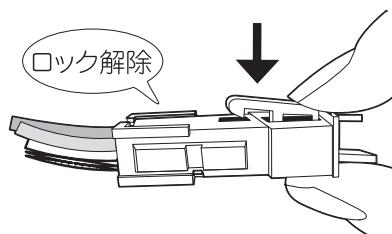


3. 本体上側のカバーをはずします。

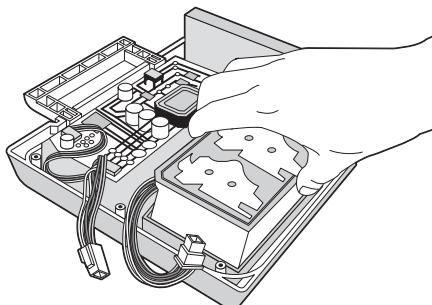
- ネジをはずした側の反対側のカバーをはずします。



4. 内蔵バッテリーと基板をつなげている白色のコネクターを、ロックを解除しながらはずしてください。



5. 内蔵バッテリー側のコネクターをテープなどで絶縁して、本体より内蔵バッテリーを取りはずしてください。



- 取りはずした内蔵バッテリー(リチウムイオン電池)は、短絡防止のため、コネクターにテープなどを貼り付け、絶縁してから、充電式電池リサイクル協力店にお持ちください。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■ まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」(15、16 ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

● 製品名	ポータブル電源
● 品番	CB-LS01
● 故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間（ただし内蔵のリチウムイオン電池は除く）

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **5 年**

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 5 年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

- 使いかた・お手入れなどのご相談は…

365日
パナソニック お客様ご相談センター 受付9時~20時

電話 フリー ダイヤル **0120-878-365**

携帯PHS OK

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリー ダイヤル **0120-878-554**

携帯PHS OK

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

付属品はお近くの販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でも
お買い求めいただけます。

CLUB Panasonic

Pana Sense

[http://club.panasonic.co.jp/mall/
sense/](http://club.panasonic.co.jp/mall/sense/)

保証とアフターサービス よくお読みください (つづき)

■ 各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

・地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

札幌 ☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7
旭川 ☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
帯広 ☎(0155)33-8477	帯広市西20条北 2丁目23-3

函館 ☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241 (函館流通卸センター内)
-------------------	--------------------------------

東北地区

青森 ☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
秋田 ☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
岩手 ☎(019)645-6130	盛岡市厨川1丁目1-43
宮城 ☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町 7-4-18

山形 ☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
福島 ☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15

首都圏地区

栃木 ☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
群馬 ☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
茨城 ☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
埼玉 ☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
千葉 ☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5

東京 ☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17
-------------------	-----------------------

山梨 ☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
神奈川 ☎(045)847-9720	横浜市港南区日野 5丁目3-16

新潟 ☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
-------------------	----------------

中部地区

石川 ☎(076)280-6608	金沢市玉鉢2丁目 266番地
富山 ☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
福井 ☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
長野 ☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
静岡 ☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松 2丁目24-24

愛知 ☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塙入町 8-10
-------------------	--------------------

岐阜 ☎(058)278-6720	岐阜市中鶴4丁目42
三重 ☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421

近畿地区

滋賀 ☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
京都 ☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原 3番地
大阪 ☎(06)7730-8888	大阪市城東区関目 2丁目15-5
奈良 ☎(0743)59-2770	大和郡市筒井町800番地
和歌山 ☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
兵庫 ☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台 3丁目13-4

中国地区

鳥取 ☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
米子 ☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
松江 ☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
出雲 ☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
浜田 ☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
岡山 ☎(086)242-6236	岡山市北区野田 3丁目20番8号
広島 ☎(082)295-5011	広島市西区南観音 1丁目13-5
山口 ☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1

四国地区

香川 ☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分 359番地3
徳島 ☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
高知 ☎(088)834-3142	高知市仲町12-16
愛媛 ☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉 75-1

九州地区

福岡 ☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
佐賀 ☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸 字上深町3044
長崎 ☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
大分 ☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
宮崎 ☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉 2099-2
熊本 ☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
鹿児島 ☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
大島 ☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2

沖縄地区

沖縄 ☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11
-------------------	---------------

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。

<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

0511

メモ

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://panasonic.co.jp/cs/>

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリー 0120-878-365

携帯PHS不可

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「510#」を押してください。

(番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。)

■上記番号をご利用いただけない場合は

06-6907-1187

■FAX フリーダイヤル

0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/nationalholidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

<http://club.panasonic.jp/repair/>

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリー 0120-878-554

携帯PHS不可

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

・上記電話番号をご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

愛情点検

● 長年ご使用のモバイル電源パックの点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 充電中、異常な音がする。
- ポータブル電源が異常に熱い。
- こげくさいにおいがする。

このような症状のときは事故防止のため、専用ACアダプターまたは、専用ACコード、シガーライターケーブルを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社

三洋電機株式会社 エナジーデバイスカンパニー 充電システム事業部

〒 570 - 8677 大阪府守口市京阪本通 2 - 5 - 5 TEL (06) 6991 - 1181

CB-LS01TR
S0711-1081